

9月19日(水) 本年度第11回(通算2931回)18時30分～ 釧路プリンスホテル
『ライラセミナー報告会』

担当/青少年委員会

☆お客様紹介

松永 憲人君 (釧路北RAC)

☆メーカーキャップ

9/12 (京都RC) 菊池 美恵子君 9/13 (東京江北RC) 菊池 美恵子君

☆出席報告【会員総数80名 免除4名 出席計算に用いた会員数80名】

本日の出席率 出席者名 30名 メーカーキャップ 2名 出席率 40.0%

前々回の修正出席率 出席者名 40名 メーカーキャップ 0名 出席率 50.0%

☆ニコニコ献金

- ・松永君、伊藤君、本日はよろしくお祈いします。今日おごります ～小林 裕幸君
- ・伊藤君、松永君ライラセミナーお疲れ様でした ～大友 淳君
- ・佐々木さん、伊藤さん今日頑張ってください ～石森 将敬君
- ・憲人君、今日は頑張ってください ～伊藤 尚嗣君
- ・結婚記念日お花おめでとうございします ～小野寺 英夫君
- ・担当例会です。宜しくお祈いします ～佐々木 隆哉君
- ・結婚記念日お花ありがとうございします ～佐渡 正幸君
- ・ソングリーダーの指名受けたので ～高橋 邦弘君
- ・尚嗣君、憲人君、本日頑張ってください ～星 耕輔君
- ・伊藤君の長い話、楽しみにしてていします ～宮下 洋介君

☆幹事報告 《大友幹事》



【 お祈い 】

1. この度発生し多くの犠牲がでました、北海道胆振東部地震災害に対しまして、2500地区より義捐金のお祈いが来てお祈います。本日まで募金箱を各テーブルに置かせて頂きます。集まった義捐金は地区大会においてRI2510地区ガバナーに寄託いたします。会員皆様の多くのご善意宜しくお祈い致します。

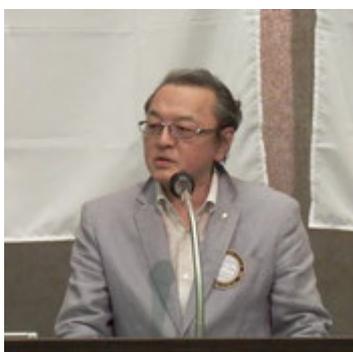
【お知らせ】

1. 4月22日に帯広で開催されました、2500地区 地区研修・協議会の分科会報告書が届きましたので、参加された方のパーソナルボックスに入れてお祈います。

【 回 覧 】

1. 釧路北ローターアクトクラブ第6例会の参加申込は、本日までとさせていただきます。

今週のスナップ



☆《小林会長》☆



皆さんこんばんは。

1点ご報告があります、第49代2006年～2007年度会長でありました、千田清さんが終身会員となりました事を報告させていただきます。

本日は、献金のお話をさせていただきます。ニコニコBOX、ニコニコ献金というのは、ロータリーでは、世界的な慣例では、ありません。日本にはありますが、世界中どこの国にもあるというものではありません。

日本で、ニコニコ箱という慣例が出来たのは、昭和10年の事だそうです。関東大震災の被災孤児達を東京ロータリーホームという孤児院で世話をしていましたが、東京ロータリークラブの人たちが、昭和10年に当時オープンした、多摩川園とうい遊園地に孤児たちを連れて行ってあげようという事になったそうです。ところが、そのお金はどうしようか、という事になったそうです。クラブの会員はお金持ちであります、クラブ自体にはお金はありません。そこで、日本橋のラシャ問屋の方と、村伝助商店の筆頭番頭であった、関幸重という方が、あり合わせのボール箱を持って、「あなたの誕生日ですよ」、「息子さん結婚されたでしょう」と色々な事を軽妙に面白おかしく話しながら、例会場を回ったそうで、会員たちが皆、笑いながら財布のひもを解いたそうです。

当時、大卒の初任給が60円くらい時代に600円のお金が集まったといいますから、さすが、東京ロータリークラブです。無事、孤児たちを多摩川園に連れて行くことができました。

その後、関さんは、なにかあるごとにその箱を持って回ったそうですが、あまりにも汚い箱ではということで、三越に注文して、えびす様の顔を彫った、箱を作ったそうです。これがニコニコBOX・献金の始まりだそうです。

ライラセミナー報告会



☆青少年委員会☆

委員長 佐々木隆哉君

ライラセミナーですが、本来私が出席するところですが、所用の為出席出来なかったのが伊藤会員とアクトの松永君に出席して頂きました。二人から士別市及びライラセミナーの報告をしていただきます。



RYLAセミナー in 士別 報告会

9月19日(水)
釧路北ローターアクトクラブ
松永憲人

ライラセミナー報告を行ってくれた
釧路北ローターアクトクラブ
松永憲人君

スケジュール1日目

- 9月1日(土)
- 5:00 士別に向けて出発!!
- 9:15 士別着
- 10:00 疲れを癒しに翠月へ
- 10:30 士別市内観光
- 13:00 RYLAセミナースタート
- 13:40 士別市内視察
- 15:00 基調講演
- 17:10 グループディスカッション①
- 19:00 懇親会
- 20:10 グループディスカッション②
- 22:00 ホテル着
- 23:00 反省会

RYLAセミナー会場

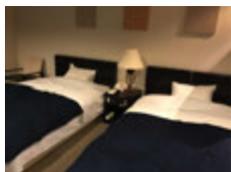
ディスカッション会場 思親花



士別グランドホテル

ホテルへ

ディスカッション終了後バスでホテルへ
「美し乃湯温泉」に宿泊しました。
部屋ではメンバーとの会話が弾みました。



RYLAセミナー

開講式の様子



士別ロータークラブ会長佐藤様ご挨拶



士別市長 牧野様ご挨拶

サフォークとは?

士別市内には約1100頭のサフォーク種と呼ばれる羊が飼育されている。羊毛でも肉羊でもどちらでもOK
特徴は顔が真っ黒
アニメ「ひつじのショーン」はサフォークがモデルといわれています



羊毛狩り



基調講演スタート

基調講演は札幌学院大学商学部教授の河西邦人様からご講話いただきました。

テーマは



「北国の地方創生」

日本各地で実施している地方創生に取組、その取組が成功しているまちを紹介しつつ、なぜ成功している経営学を交え講話していただいた

基調講演

講演の中でできたまちで特に興味を持ったまち

島根県海士町

島内唯一の高校に「高校魅力化プロジェクト」というものを設置
全国から生徒を募集→また島外から来る生徒に対し、島全体で支援
また隠岐国学習センターを設置→学力向上→進学率UP

講演をきいて感じた事

釧路でも同じことできる??

進学率や就職率を更に上げることで高校のブランド化



道外や地方からの生徒に対し行政が負担する
釧路の魅力を知ってもらえるような授業を取り入れる

グループディスカッション①

グループごとに別れ地方創生にはどうしたらいいか、今の道東地区の課題は何かということで話し合いをしました。



グループディスカッション①

グループ内ではまず北海道(道東)の強みと弱みについて出し合った

・強み

おいしいものたくさん

羊、牛、海産物等

ウィンタースポーツを生かしたまち活性化

・弱み

冬の道路状況

若者のための娯楽施設が少ない等

グループディスカッション②

懇親会後再びディスカッションを行いました。

お酒が入り、皆やや上機嫌でしたがグループでは食を使った活性化について話をまとめていく方向で決まりました。



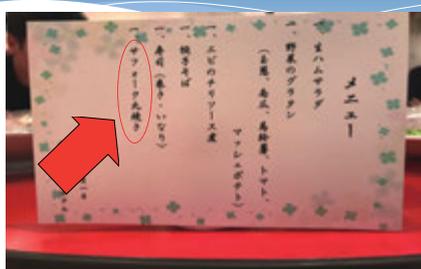
懇親会



懇親会



懇親会



グループディスカッション②

食を使ってまちの活性化

地元の有名な食べ物、料理を地元の人が意外と知らない
例えば 帯広→豚丼

意外と食べてない、有名店がわからない

認知度を↑あげるには

地元の人が食べる(給食でだしたりするなど)

食べ歩きマップを作る

地元の人には特別割引を考える

行政とお店がどれだけ連携するか(PRの仕方)

スケジュール2日目

9月2日(日)
7:30 ホテルチェックアウト
8:10 グループ会議
9:00 各グループ発表
10:00 閉講式
10:30 解散
11:00 市内観光
14:00 釧路に向け出発!!

二日目スタート グループ会議

グループ会議では発表に向けた最終打ち合わせを行いました。



グループ発表



グループ発表が行われました
5分間の持ち時間でした

グループ発表

グループ発表で感じたこと
発表前はどの班も自分達と似たようなアイデア(食について)だと思った。ただそれぞれの班で違う意見やアイデアが発表され非常に興味深かった

- ・サテライトオフィスの設置
- ・廃ビルや廃校を新しく利用する

釧路も廃校の再利用できるんじゃないか

一方私が所属していたグループは

良かった点
いい事を端的に話ができた事→インパクトはあった

悪かった点
自分達の考えが薄っぺらい感じがした

人任せにしていた感じにしていた。やや意見が言いにくい状況ではあったがもう少し自分の意見を通してもよかった

閉講式

閉講式では
RI2500地区ガバナー補佐 織戸俊二様から総評
RI2500地区ライラ委員長 本山忠之様からご挨拶もいただきました。
また終了証書授与式も行われました。

E班



最後に

最初は正直RYLAって難しいことするのかとか堅苦しいものかと思ってセミナーを受けた。
ただ、各地の同世代の人たちとディスカッションしたり、何気ない会話の中でも非常に良い刺激をもらった。
すごく充実した2日間でした。ありがとうございました。
もともと釧路の若者世代を連れて行くべきだと思いました。

伊藤会員のお父様とは・・



土曜ロータリークラブでもある
伊藤会員のお父様
会長のご経験もあります
大変お世話になりました!!

まずは三協へ

伊藤会員の実家でもある三協へ向かいました

